

H A M

人 A M

HAM IAM



item concepts

SUPER BASIC DESIGN

○老若男女国籍不問 ○シンプルであることの潔さ心地よさ

TRADITIONAL METHODS

○日本固有の着物の技術 ○体を緩やかに包む直線的シルエット

from HAND to HAND

○日々の生活にねざした工夫 ○人の手のぬくもり

LEARNING from THE PAST

○古きよき非効率性 ○時限的あるいは数量的限定性

HAM IAM's stories

人の手で生み出され、人を守り、装ってきた衣服。
それは地域性や時代背景を抱きこみながら
世界各地で連綿と伝え受け継がれてきました。
*HAM IAM*は、そうしたかけがえのない技や意匠を今に伝え、
この先へとつないでいくことを使命としています。
手の仕事を宿す服を、この先に手渡せる品質で。
*HAM IAM*の服は、はじめて袖を通す瞬間からあなたとともに生き、
経年をおおらかに受け入れ、唯一無二の存在に育まれます。
そしていつか、あなたの知らない場所でもなお、
生き続けていく服であるように。

染色技法 手差し型染め

伝統工芸技術保持者藤本義和氏による染色技法(手差し型染め)は、全ての染色工程を刷毛状の筆で行うため独特のぼかし表現やゆらぎが特徴です。また色を重ねることで、通常効率性を重視したシルクスクリーンプリントでは表現できないグラデーション表現と色の奥行き表現が可能。氏は明治期～大正期～昭和期と一世紀以上に渡り受け継がれてきたいわゆるビンテージの型柄を多数保有。伊勢型紙と呼ばれるそれもまた当時の職人の息づく技が見て取れます。伊勢型紙とは、着物などの生地を一定の柄や紋様に染色するために使われる型紙の一つで、近年では図柄の持つその芸術性が海外でも高く評価されています。

HAM IAM では、和服や着物という概念だけではなく、時代を超越しなお輝き続けるその優美な柄の品格性と、藤本氏独自の染色技法とが一体となった貴重な手仕事に敬意をはらいながら、この手仕事をより広く知っていただき、また次の世代にも持続可能なバトンを手渡すことを使命と考え取り組んでおります。

デザイン・シルエット

classic athletic sweat shirt

着物のパターンメイキングから着想を得て、曲線を極力排し直線的な構造とすることで、ゆったりとしたボクシーなシルエットは着用する方の体をやさしく包み込みます。なお、直線的な構造は生地の裁断時に出る裁断くずを減らすことにもつながり、アパレル業界が持つ廃棄物処理の課題にも取り組んでいます。また縫製は、1980年代までアメリカで生産されていたスウェットシャツの技術を応用。アメリカらしい堅牢で使い込むごとに味の出るトップスに仕上げられています。

classic fisherman's basque shirt

北海のシェットランド諸島やガンジー島のニットウエア、あるいはフランスバスク地方に伝統的に伝わるバスクシャツをインスピレーション源に、一年を通してシーズンレスで着用できる天竺素材のバスクシャツ。生活の一部、体の一部として仕事における可動域や汎用性が組み込まれているため、袖はほぼ真横につき動きやすくまたシルエットも直線的なものとなっています。

素材

スーパーヘヴィウエイト裏毛

スーパーヘヴィウエイトアルティメイトピマプレミアム裏毛

裏毛とは、表の糸・裏の糸・そしてそれらをつなぐ中糸の3種類の糸を使用して編まれています。*HAM IAM* の裏毛には、一般的に流通しているクオリティよりも太い糸を使用し度目を詰めて編むことでウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。そのため製品からは重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増し、ご自身の体に馴染む相棒となってくれることでしょう。さらにこの贅沢な糸使いの裏毛の原料を「アルティメイトピマ」に置き換えたものが極上クオリティのプレミアム裏毛です。

アルティメイトピマ天竺

アメリカニューメキシコ州「アルバレスファーム」にて、無農薬・有機農法によって生産されたオーガニック超長綿「アルティメイトピマ」を使用。昼夜の寒暖差が大きな標高 1,200m の高地で栽培された綿花は、一本一本の繊維がしっかり育つため、適度な張りこりを持っています。また油分を多く含めため、程よいぬめり感を持つことで心地よい柔らかさもお楽しみいただけます。この綿花を使用した製品は、使い込む程に肌に馴染み、未長くご愛用いただける究極のオーガニックコットンと呼ぶにふさわしい逸品です。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人 (*master*) たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

染色技法 本藍染め

八王子が誇る染色工房「野口染物店」による本藍染めを施しました。「野口染物店」は、江戸時代天保 11(1840)年、京橋にて創業。大正時代に八王子へ移転し、現在の当主は七代目野口和彦氏。地中に埋まった伝統的で貴重な藍甕を使用し、長板中形の藍染浴衣を中心に製作しておられます。藍の本場徳島で生産された天然本藍のすくもを使用し染められたご自分だけの一着を手取る感動を、ぜひご体感ください。

デザイン・シルエット

classic athletic sweat shirt

着物のパターンメイキングから着想を得て、曲線を極力排し直線的な構造とすることで、ゆったりとしたボクシーなシルエットは着用する方の体をやさしく包み込みます。なお、直線的な構造は生地のカット時に出る裁断くずを減らすことにもつながり、アパレル業界が持つ廃棄物処理の課題にも取り組んでいます。また縫製は、1980年代までアメリカで生産されていたスウェットシャツの技術を応用。アメリカらしい堅牢で使い込むごとに味の出るトップスに仕上げています。

classic athletic sweat pants

裏毛スウェットパンツのシルエットはスウェットシャツとの着用バランスを考慮しています。ボリュームのあるトップスと合わせることを想定し、腰周りまではゆったりさせながらも、太もものワタリから裾口に至るまではテーパードをきかせ細くすっきりした着用感にしました。

classic athletic pocket tee shirt

天竺 T シャツのシルエットは直線的なラインでゆったりと体を包み込むサイズ設定です。首周りのリブと呼ばれる部分には通常一本どりの糸を使用するところ、二本どりの糸を使用しています。着崩れたり伸びてしまうことがないように配慮であるとともに、最も人の視界に入りやすいデザインポイントのための配慮でもあります。

素材

スーパーヘヴィーウエイトアルティメイトピマプレミアム裏毛

裏毛とは、表の糸・裏の糸・そしてそれらをつなぐ中糸の3種類の糸を使用して編まれています。HAM IAM の裏毛には、一般的に流通しているクオリティよりも太い糸を使用し度目を詰めて編むことでウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。そのため製品からは重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増し、ご自身の体に馴染む相棒となってくれることでしょう。さらにこの贅沢な糸使いの裏毛の原料を「アルティメイトピマ」に置き換えたものが極上の風合いのプレミアム裏毛です。

スーパーヘヴィーウエイト天竺

HAM IAM(ハムアイアム)の天竺(一般的なTシャツなどに使用される非常にベーシックな編地組織)は一般的なものより太い糸を使用しかつ編み目をぎっしり詰めることにより、ウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。その編み目ひと目ひと目が美しくなるよう細部までこだわった素材となっています。そのため製品からは多少の重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増していきます。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人(master)たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

染色技法 紀州南高梅梅染め

梅染めを依頼するのは、南高梅で名高い和歌山県日高郡みなべ町にて、永井さんを中心に梅染愛好会を組織している梅農家の方々。たくさんの南高梅を実らせその役目を終え伐採された古木の皮をはぎ、煮詰めて染液をつくる。これらの木を燃やした際に出る灰を媒染としても用いている。水はみなべの美しい地下水。それらすべてを生み出すのは一年を通して温暖なみなべの風土。かけがえのないその土地風土からの恵みに感謝し、一枚一枚想いを込めて。

デザイン・シルエット

classic athletic sweat shirt

着物のパターンメイキングから着想を得て、曲線を極力排し直線的な構造とすることで、ゆったりとしたボクシーなシルエットは着用する方の体をやさしく包み込みます。なお、直線的な構造は生地を裁断時に出る裁断くずを減らすことにもつながり、アパレル業界が持つ廃棄物処理の課題にも取り組んでいます。また縫製は、1980年代までアメリカで生産されていたスウェットシャツの技術を応用。アメリカらしい堅牢で使い込むごとに味の出るトップスに仕上げています。

classic fisherman's basque shirt

北海のシェットランド諸島やガンジー島のニットウェア、あるいはフランスバスク地方に伝統的に伝わるバスクシャツをインスピレーション源に、一年を通してシーズンレスで着用できる天竺素材のバスクシャツ。生活の一部、体の一部として仕事における可動域や汎用性が組み込まれているため、袖はほぼ真横につき動きやすくまたシルエットも直線的なものとなっています。

素材

スーパーヘヴィーウエイトアルティメイトピマプレミアム裏毛

裏毛とは、表の糸・裏の糸・そしてそれらをつなぐ中糸の3種類の糸を使用して編まれています。HAM IAMの裏毛には、一般的に流通しているクオリティよりも太い糸を使用し度目を詰めて編むことでウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。そのため製品からは重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増し、ご自身の体に馴染む相棒となってくれることでしょう。さらにこの贅沢な糸使いの裏毛の原料を「アルティメイトピマ」に置き換えたものが極上の風合いのプレミアム裏毛です。

アルティメイトピマ天竺

アメリカニューメキシコ州「アルバレスファーム」にて、無農薬・有機農法によって生産されたオーガニック超長綿「アルティメイトピマ」を使用。昼夜の寒暖差が大きな標高 1,200m の高地で栽培された綿花は、一本一本の繊維がしっかり育つため、適度な張りこりを持っています。また油分を多く含めため、程よいぬめり感を持つことで心地よい柔らかさも楽しみいただけます。この綿花を使用した製品は、使い込む程に肌に馴染み、未長くご愛用いただける究極のオーガニックコットンと呼ぶにふさわしい逸品です。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人(master)たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

染色技法 紀州備長炭染め

和歌山県無形民俗文化財に指定されている紀州備長炭製炭技術を使用した染料により染められています。水墨画のようなその独特なムラ感は一つとして同じ様相を呈することはなく、画一的な化学染料とは一線を画すものとなっています。

デザイン・シルエット

classic athletic sweat shirt

着物のパターンメイキングから着想を得て、曲線を極力排し直線的な構造とすることで、ゆったりとしたボクシーなシルエットは着用する方の体をやさしく包み込みます。なお、直線的な構造は生地のカット時に出る裁断くずを減らすことにもつながり、アパレル業界が持つ廃棄物処理の課題にも取り組んでいます。また縫製は、1980年代までアメリカで生産されていたスウェットシャツの技術を応用。アメリカらしい堅牢で使い込むごとに味の出るトップスに仕上げています。

classic fisherman's basque smock shirt

北海のシェットランド諸島やガンジー島のニットウェア、あるいはフランスバスク地方に伝統的に伝わるバスクシャツをインスピレーション源に、一年を通してシーズンレスで着用できる天竺素材のバスクシャツ。スリーブレスのスモックタイプは、裾までまっすぐ落ちるスクエアなシルエットで洋と和の折衷的なマキシ丈のシャツとなっています。

素材

スーパーヘヴィーウエイトアルティメイトピマプレミアム裏毛

裏毛とは、表の糸・裏の糸・そしてそれらをつなぐ中糸の3種類の糸を使用して編まれています。HAM IAM の裏毛には、一般的に流通しているクオリティよりも太い糸を使用し度目を詰めて編むことでウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。そのため製品からは重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増し、ご自身の体に馴染む相棒となってくれることでしょう。さらにこの贅沢な糸使いの裏毛の原料を「アルティメイトピマ」に置き換えたものが極上の風合いのプレミアム裏毛です。

アルティメイトピマ天竺

アメリカニューメキシコ州「アルバレスファーム」にて、無農薬・有機農法によって生産されたオーガニック超長綿「アルティメイトピマ」を使用。昼夜の寒暖差が大きな標高 1,200m の高地で栽培された綿花は、一本一本の繊維がしっかり育つため、適度な張りこりを持っています。また油分を多く含めたため、程よいぬめり感を持つことで心地よい柔らかさも楽しみいただけます。この綿花を使用した製品は、使い込む程に肌に馴染み、未長くご愛用いただける究極のオーガニックコットンと呼ぶにふさわしい逸品です。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人(master)たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

日々の生活に必要な不可欠な永年定番

毎日着用するものはできるだけ控えめでシンプルがいい。
こだわりを主張しすぎるのではなく、自分自身の心だけが体だけが心地よく感じることができればいい。
着用することに少しづつ私に馴染んでいくような、そしていつか日々の生活を一緒に過ごす相棒のような存在になれる
といい。HAM IAM の最もベーシックなパーマネントラインを regulations (レギュレーションズ)と呼んでいます。
手仕事をテーマに掲げ職人様や作家様とのコラボレーションにより、その貴重でかけがえのない技巧・技術をご紹介します
ながら新しい様相をご提案していますが、こちらはいわば HAM IAM にとって最も素に近いキャラクターのアイテム群
です。一人になってじっと自分自身を見つめ直す、そのような時間もあってよいのではないかと考えるからです。

デザイン・シルエット

daily wardrobe wear

classic athletic sweat shirt

着物のパターンメイキングから着想を得て、曲線を極力排し直線的な構造とすることで、ゆったりとしたボクシーなシルエットは着用する方の体をやさしく包み込みます。なお、直線的な構造は生地のカット時に出る裁断くずを減らすことにもつながり、アパレル業界が持つ廃棄物処理の課題にも取り組んでいます。
また縫製は、1980年代までアメリカで生産されていたスウェットシャツの技術を応用。アメリカらしい堅牢で使い込むごとに味の出るトップスに仕上げています。

classic athletic sweat pants

裏毛スウェットパンツのシルエットはスウェットシャツとの着用バランスを考慮しています。ボリュームのあるトップスと合わせることを想定し、腰周りまではゆったりさせながらも、太もものワタリから裾口に至るまではテーパードをきかせ細くすっきりした着用感にしました。

classic athletic pocket tee shirt

天竺 T シャツのシルエットは直線的なラインでゆったりと体を包み込むサイズ設定です。首周りのリブと呼ばれる部分には通常一本どりの糸を使用するところ、二本どりの糸を使用しています。着崩れたり伸びてしまうことがないように配慮であるとともに、最も人の視界に入りやすいデザインポイントのための配慮でもあります。

classic athletic football tee shirt

1980年代の陸軍士官学校でのトレーニング用シャツから着想を得たフットボールティシャツ。ほぼ直線だけで構成されたスクエアでボクシーなシルエット、短い着丈設定が特徴で丈の長いインナーなどと組み合わせるとより新鮮なスタイルになります。

daily wardrobe accessory

classic bucket hat

1940年代のミリタリーハットから着想を得たブリム巾が広く直線的に広がるバケットハット。ムラ糸使いの 13.5oz のデニムは着用することになじみ味の出る素材です。ブランドロゴ刺繍付き。

classic baseball cap

頭にすっぽりとなじみどのようなスタイリングとも合う、悪目立ちしないシンプルさを目指しました。ブランドロゴ刺繍付き。

素材

スーパーヘヴィーウエイト裏毛

裏毛とは、表の糸・裏の糸・そしてそれらをつなぐ中糸の3種類の糸を使用して編まれています。HAM IAM の裏毛には、一般的に流通しているクオリティよりも太い糸を使用し度目を詰めて編むことでウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。そのため製品からは重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増し、ご自身の体に馴染む相棒となってくれます。

スーパーヘヴィーウエイト天竺

HAM IAM (ハムアイアム)の天竺 (一般的な T シャツなどに使用される非常にベーシックな編地組織) は一般的なものより太い糸を使用しかつ編み目をぎっしり詰めることにより、ウエイトのあるしっかりした風合いに仕上げられています。その編み目ひとつひとつが目が美しくなるよう細部までこだわった素材となっています。そのため製品からは多少の重量感を感じますが、長く着用することでよりその風合いは増していきます。

カテゴリー

regulations

世代、性別、時代を超えて包み込む、心地よい服のスタンダードライン。

ロートアイアン *Wrought Iron "ooruri" metal hanger* 和田隆彦 *WADA takahiko*

技法 ロートアイアン

ロートアイアン(鍛鉄)とは、鉄をコークスや炭等で 1000°C前後まで熱し、赤く柔らかくなったところで、ハンマーまたはエアハンマー、スプリングハンマーでたたき、延ばし、曲げたりねじったりと思ふ形に成形することのできる鉄製品のこと。

デザイン

HAM IAM では、メタルハンガーの製作を依頼。装飾性と機能美のバランスを考慮しデコラティブな要素を抑えたシンプルなデザインとしながらも、八王子の市の鳥である「オオルリ」のモチーフをプレートにし取り付けています。洋服の肩の部分がかかるショルダーラインは優雅な柔らかいラインを表現し、先端の部分は洋服の自重が最もポイント(点)でかかる部分のため、スプーンのようなカップ形状にすることであたりやいたみを極力抑えるための配慮がなされています。またショルダーライン部分は 8mm 巾の鉄棒を使用しハンガー製品としてのしっかり感を、一方有機的なラインを描くハンギング部分はやや細い 6mm 巾の鉄棒を使用し軽やかさと繊細さを表現。マットブラックの焼き付け塗装を施すことで、素材表面の剥がれや削れなどを抑え末長く愛着を持ってご使用いただける風合いに仕上げています。一般的なハンガーとは一線を画すアパレルプロダクトを是非ご体験ください。

生産者・生産地

和田隆彦 わだたかひこ
ザンスカール工房主宰。
東京都八王子市小津町。

1953年東京八王子生まれ。1982年多摩美術大学大学院修了。2018年鉄のギャラリー開設。
八王子市小津町にてザンスカール工房の運営と年2回の個展にて製作発表を続けている。物を作る、物を使うという原点を見つめ直し、ザンスカール工房ではインテリアからサイン、手すり、門扉等様々な鍛鉄製品を使う人、設置する場所に合わせたオリジナルデザインを提案し製作されています。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人(master)たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

手染め千代紙 *TEZOME CHIYOGAMI hakugin zakura* 株式会社榛原 *HAIBARA co.,ltd.*

株式会社榛原は、文化三年(1806年)創業の和紙舗です。全国の良質な和紙と、木版摺り等の伝統技術を駆使し、意匠を凝らした商品を扱ってきました。柴田是真、河鍋暁斎、竹久夢二など各時代を代表する作家にデザインを依頼した千代紙や便箋は時代を超えて人気があります。現在は、木版摺り等の伝統技術を生かしながら、時代の好みに合った商品の開発を行い、和紙のある暮らしのご提案を行っております。

デザイン

明治大正期に発売されていた千代紙を復刻した「桜」は、互いに重なり合いながら満開に咲き誇る姿を描いた大胆な江戸風の千代紙です。

HAM IAMでは、この優美で日本のイメージを象徴するような図柄に色別注をいたしました。晴れ渡った空を背景に桜の花々から差し込む太陽の光を受けて、まるで白銀のごとく輝くイメージを表現。控えめで江戸の粋を感じるくすんだ桜色に真珠の粉をふりかけたようなきらめくカラーは、何度も試作を重ねながら職人とのやり取りをへて制作されました。

生産者・生産地

株式会社榛原 かぶしがいいしやはいばら
東京都中央区日本橋。

カテゴリー

master's works

服飾の世界を彩り、支えてきた職人(master)たちとの共創から生まれるコラボレーションライン。

ゆうげんブートニエール *YUGEN BOUTONNIERE* しばさおり *SHIBA saori*

プラスチックの平板に熱を加えることで有機的で繊細なモチーフを作り出す作家、しばさおり氏とコラボレーションしたシックで幽玄(有限)な雰囲気のだようブートニエール。
日本を象徴するような美しく柔らかさを感じさせる花や葉のモチーフに、対比させるように無機質なメタルピンを取り付けました。
当社のシンプルなアパレルウェアには勿論のこと、お手持ちの洋服やバッグ・ハットなど、お客様個人のパーソナリティや今の気持ちを「しるし」づけるアクセサリ。様々なアイテムや場所に”ピンドメ”してください。
またこのアクセサリは、お客様のお好みに合わせてカスタマイズ できることも魅力。ポップアップやワークショップなど、様々な場所にうかがい直接的なコミュニケーションをとりながらご自身だけの一点ものをお作りいただけます。

デザイン

日本の美しい四季のうつろいをそれぞれの季節を象徴する花のモチーフで表現しました。

春の花 桜
夏の花 朝顔
秋の花 桔梗
冬の花 椿

しばさんの美しい手仕事と日本の優美で控えめな美のモチーフがクロスオーバーした、日々の生活を豊かにし何気ない毎日の気持ちのゆらぎを「しるし」づけるアクセサリとなりますように。

生産者・生産地

しばさおり シュリンクプラスチックアーティスト
東京都八王子市。

カテゴリー

fieldnotes

街、自然、コミュニティ。
多様な場に分け入って出会う、愛すべき風土の記録。

むげんガジェット *MOGEN GADGET* ハムアイアム *HAM IAM*

通常は高級船舶などに装備されるメタルパーツを使用したラグジュアリーな雰囲気のある漂うツールガジェット。人命を預かる船舶だからこそ考え抜かれた構造や堅牢性のみならずパーツとしての美しさや輝き、独特のデザイン性も魅力。日本の得意とする金型成形がいかに発揮され、またそれを高度に実現する実直で真摯な仕事を垣間見ることができま

す。付属するコードには、こちらも日本の職人の仕事が生み出した江戸うち紐や、一般的には着物の帯締めに使用する組紐が取り付けられます。お客様個人のパーソナリティや気分を「しるし」づけるアクセサリーとして自由な発想でお使いいただけるご提案をいたします。

またこのアクセサリーは、お客様のお好みに合わせてカスタマイズできることも魅力。ポップアップやワークショップなど、直接的なコミュニケーションをとりながらご自身だけの一点ものをお作りいただけます。

デザイン

mogen(メーゲン)とは、ドイツ語で「～したい」「～するのが好きだ」という意味。それを、yugen(ゆうげん)ブートニエールと対比させて”むげん=無限”と読ませています。有機的で有限な自然のモチーフと異なり、鉄やステンレス製のパーツを使用する mogen ガジェットは、無機的で朽ちることのない無限性を持ち合わせています。人間の欲望や何かをしたいと思う好奇心もまた無限大であり、しかしそれを肯定的にとらえ表現できるガジェット=道具でありたいとの思いを込めています。

mogen ガジェットは、コア(core=幹)を意味する C parts と、フォーリッジ(foliage=枝葉)を意味する F parts からなるジョイントシステムツールです。C parts には黒に染められた金剛打ち 6mm 巾の紐を使用。金剛打ちとは 12 本の糸束で構成された丸紐で撚りが少なくしなやかなためよじれが発生しにくく耐摩擦性に優れた特徴があります。全長約 100～160cm 程度の調整が可能で肩から斜めがけでかけるストラップとなります。この C parts には通常のリングや鍵などを通しやすい二重リングなどが付属しているため用途に合わせて様々なツールをジョイントできます。現在一般的なパラコードと同様の使い勝手ですが、パラコードがアウトドアな化学繊維のイメージであるのに対して、日本の組紐技術を応用した天然繊維のやさしく手や肌に馴染むものとなっています。

またジョイントパーツに採用しているのは日本のお家芸とも言える金属成形技術が駆使された美しい仕事を感じる部材たち。加工技術のみならず塗装技術もまた特筆すべき仕上がりです。

ツールガジェットの使い方は人によって様々。mogen ガジェットは、お客様の要望に合わせたセミオーダー仕様となっています。当然選択の限度はありますがカスタマイズし自分だけの「しるし」になるようなご提案をさせていただきます。

生産者・生産地

HAM IAM

東京都八王子市。※パーツ・部材の組み立て。パーツ成形・部材製造は日本各地。

カテゴリー

fieldnotes

街、自然、コミュニティ。

多様な場に分け入って出会う、愛すべき風土の記録。

ザ・ビンテージ *the vintage*

HAM IAM は、日本の伝統的な工芸技巧や技術を持つ職人や作家と協働し、手仕事をテーマに掲げています。一方、1940年代から80年代のアメリカを中心としたビンテージウェアを収集し、現代では復元不可能なデザインや縫製、付属パーツなどの研究を通して洋の手仕事を見つめ直しています。現代において当たり前のように表現されていることが、実は100年近くあるいはそれ以上も前から先人の知恵や工夫により実現されていた事実を知り、それをさらに発展することができるような資料として、クライアントの皆様や一般のお客様と共有するための取り組みとなっております。その一部は販売も行っております。